

令和7年度 第2回 在宅歯科医療研修会

今年度の本研修会(全3回)は、在宅医療にこれから取り組もうとされている先生から、すでに臨床現場で実践されている先生まで、それぞれの段階に応じたテーマで実施いたします。研修を通じて、地域における在宅歯科医療の体制づくりにおいて、お役立てください。

開催日時

令和8年2月10日 火

午後6時30分～午後8時30分(終了予定)

対象

すべての医療関係者

定員

先着300名

参加費用

無料

(研修視聴時のデータ通信料は本人負担となります)



申込方法

下記申込フォームにアクセスしていただき、必要事項をご入力の上、お申し込みください。

<https://forms.gle/1RkRweuxpXcjk19v5>



- ・本研修は事前申込制です。当日のご参加はできませんのでご注意ください。
- ・当方は開始30分前(午後6時)より入室可能です。

申込締切：令和8年2月5日(木) 正午(12:00)まで

受講案内 メール配信：令和8年2月6日(金)

研修内容、講師については裏面をご確認ください

問い合わせ先：東京都歯科医師会 地域保健課 電話 03-3262-1148 (植木・田口)

ホームページ <https://www.tokyo-da.org/>

東京都8020運動推進特別事業



東京都



公益社団法人 東京都歯科医師会



ステップ2

歯科訪問診療に活かせる 口腔機能低下症の診断と対応

東京科学大学大学院 地域・福祉口腔機能管理学分野 教授
松尾 浩一郎 先生



高齢期における口腔機能低下は、栄養障害やフレイルの一因となります。本講演では、オーラルフレイルから口腔機能低下症、口腔機能障害までを対象に、機能低下のレベルに応じた口腔機能管理について概説します。動機づけと生活習慣への介入から始まり、数値データを活用した意識化と栄養指導、病態評価に基づく訓練や代償的対応の重要性について解説いたします。

略歴

1999年 東京医科歯科大学歯学部 卒業	2013年 藤田保健衛生大学 医学部 歯科 教授	2022年 東京医科歯科大学病院 オーラルヘルスセンターセンター長 (～現在)
同 同 大学院 高齢者歯科学分野 専攻	2018年 藤田医科大学 医学部 歯科・口腔外科学講座 主任教授	2024年 名称が「東京科学大学」に変更
2002年 ジョンズ Hopkins 大学 医学部 リハビリテーション講座 研究員	2021年 東京医科歯科大学大学院 地域・福祉口腔機能管理学分野 教授 (～現在)	■ Adjunct Assistant Professor, Johns Hopkins University
2005年 ジョンズ Hopkins 大学 医学部 リハビリテーション講座 講師		■ 愛知学院大学、九州大学、大阪大学 非常勤講師
2008年 松本歯科大学 障害者歯科学講座 准教授		



令和7年度 在宅歯科医療研修会の内容

ステップ1

在宅歯科医療の概念、
在宅歯科医療にかかる診療報酬や介護保険の概要

ステップ2

口腔機能検査から摂食嚥下障害の危険を予防する、
高度な病院とかかりつけ歯科医との連携方法と注意点

ステップ3

- ACP (アドバンス・ケア・プランニング)
- 高度な障害者 (小児も含む) の在宅歯科医療